

松江四中だより

11 月号

教育目標 よく学び 心ゆたかに たくましく

「生徒の夢や希望を育む学校」

校長 髙萩 広志

ご 挨 拶

11 月に入り朝晩が肌寒く感じる日が多くなりました。今年度はコロナウイルス対策により冬でも体操服登校を継続することにしました。そのため防寒着もウインドブレーカーなどが許可となっています。風邪など体調を崩さないように過ごしてください。



さて、先日私のもとに一通の手紙が届きました。その手紙には「道に迷っているときに声をかけてくれて一緒に目的の場所を探してくれた男子中学生がいました。名前を聞くと『松四です』とだけ名乗って去っていきました。感謝の気持ちを校長先生から伝えてください」というものでした。この方の住所は中央区日本橋となっていましたので、江戸川区は初めてだったのかも知れません。早速このことを全クラスで伝えてもらったところ1年生の男子3名が名乗り出てくれました。すぐに私からその方からの感謝の気持ちを伝えました。さりげない優しさが相手には心に響く喜びになるのだとあらためて思いました。本校生徒は思いやりのある生徒がたくさんいます。これからも「人にやさしい松四生」でいてください。

授業アンケート

今年度本校の最優先教育課題は学力向上であることをすでにお伝えしています。そのため、全校一斉放課後補習学習(松四タイム)や家庭学習の定着のための毎トレノートを始めました。補習の時間は課題が終わるまで一言も話しをせず集中して課題に取り組んでいます。毎トレノートも各クラス90%以上の生徒は毎日提出しています。その一方で教員も授業力を向上させるために互いの授業を観察し合ったり研究授業を行ったりしています。また、自分の授業を振り返るために生徒から授業アンケートをとりました。自由意見の欄では「声が小さくて聞きづらい」「プリントをわかりやすくしてほしい」など今後の授業に役立てるものも多くありました。今回のアンケート結果を受けて授業改善に取り組み、学力向上が実現するように頑張っていきます。

<授業アンケートの項目> 4段階評価

- 「わかった」「できた」など達成感や学びのある授業が多い。
- ・授業の目当てやまとめがあり板書やプリントもわかりやすい。
- ・先生の教え方や説明はわかりやすい。
- ・先生は話すときに生徒を見て話しており、生徒の発言や質問をしっかり聞いている。
- ・先生は生徒に気を配っており、学習のルールを決め、守れるように徹底している。
- ・指示がわかりやすく、活動や作業を進められる時間が十分にある。
- 先生からの個別のアドバイスがある。
- ・生徒同士が意見を交換する時間があり、自分の意見を発表する時間がある。
- プロジェクターやパソコンを使用する時間がある。
- ・その他 自由記述

人権教育講演会で学んだこと

10月23日(金)に「性の多様性を考える ~自分らしいって何だろう~」というテーマで飯田 亮瑠(いいだ あきる)氏をお招きして講演会を行いました。飯田先生は幼少のころから自分の性に 違和感を持ち続けていた方です。詳しい講演内容については次ページに掲載していますが、性別は 2種類ではなく多様なものであること、自分らしく生きることが大切であることなど、自分を見つめ直す機会となる中身の濃いお話でした。講演会後の生徒アンケートを読むと性の多様性について 理解を深めるとともに他人を思いやる心や自分らしく生きていく気持ちを高めたことがわかります。学校としても変革していかなければならない課題がたくさんあることを実感しました。

<生徒アンケートより>

- ・日本のみんなが今日の話を聴いて少しでも理解する人が増えてほしい。
- ・自分らしさの意味が分かりました。
- ・自分らしく生きるのは大切だと思いました。
- 互いの違いを認められるようになった。
- ・他の人の悩みを真剣に聞いてあげようと思った。
- ・差別は絶対にしないことを学べた。
- 人をばかにしてはいけないと思った。
- ・困っている人の支えになりたいと思った。
- 自分の行動や言動を改めて考えていきたい。
- ・いじめられたことがあるけど人と違っていいんだと思えた。
- ・困っていたら協力し合うことが必要で笑ったり茶化したりしてはいけない。

他多数





能の多様能に関する人間表現金が行われました

10月23日、飯田亮瑠先生(ダイビーノン代表)にお越しいただき、全校生徒を対象に性の多様性に関する講演会が 行われました。これまで、性別は「男」「女」に分けられてきましたが、単純に2つに分けられるものではなく、性のあ り方は虹色のグラテーションのように多様であり、十人十色で様々な表現方法があります。あなたは、自分ので性がを どのように表しますか?以下の4つの要素から考えてみましょう。

1 からだの性(生物学的性)

生まれ持ったからだの性のこと。

(DSDと言って、遺伝子の情報や性器の形状などで、 男性・女性に分けられないこともあります。)

3 好きになる性(性的指向)

恋愛感情や関心の対象となる性のこと。 もあります。

2 こころの性(性自認)

自分が思う自分の性のこと。

からだの性とこころの性が一致せず、自身のからだに違 和感を持つ人もいます。

4 表現する性(性別表現)

言葉遣いやファッションなど、自分自身をどのように表 あるいは、誰に対しても恋愛感情は抱かないということ、現したいか、ということ。からだの性や心の性と表現す る性が同じとは限りません。

「LGBT 」という言葉を聞いたことはありますか?

L=レ ズ ビ ア ン(同性を好きになる女性)

G=ゲ イ(同性を好きになる男性)

B=バイセクシャル(同性も異性も好きになる人)

|T|=トランスジェンダー(からだの性に違和感のある人)

といった、性的マイノリティの総称です。LGBTだけではなく様々なセクシュアリティがあるということを表すた めに、『LGBTs』『LGBTQ』などと表記することもあります。

LGBTの人々は、社会の中では少数派なので、セクシャルマイノリティ(性的少数派)とも呼ばれます。そして、 「マイノリティ」であるがゆえに、社会の中で理解されにくく、なかなかカミングアウトできないという人が多く存在 します。また、生活の中で困っていること、苦労していることがたくさんあります。例えば、トイレ。からだは男性で も、こころが女性であるトランスジェンダーの人にとって、男子トイレを使用するというのは大きなストレスになりま す。他にも制服や髪型など『男女』で分けられているものは、日常生活の中でたくさんありますね。

思春期の皆さんは、周りとの違いや差にとても敏感で、自分だけ人と違うということを恐れたり、不安がったりしま す。しかし、人と違うことは'おかしいこと'でも'変なこと'でもありません。人は一人ひとり皆違いがあって、そ れが当たり前ですよね。セクシャルマイノリティへの差別や偏見が無くなり、わざわざずイブリディと呼ばれなくなる ように、そのために自分はどう行動したらよいか、何ができるかをぜひ皆さんに考えて欲しいと思います。

知らず知らずのうちに誰かを傷つ什てしまわないために…

- 「ホモ」や「オカマ」、「レズ」「オネエ」などは差別用語です。差別用語を使わないことはもちろん ですが、笑いのネタにするようなことはあってはならないことです。
- 男らしさや女らしさの押し付けはしない。何気なく話していることでも、傷ついている人がいるかもしれません。



←レインボーフラ

ッグはLGBT

の権利を求める



家族・友達など身近な人から打ち明けられたら…

- まずは、話してくれたことに「ありがとう」と伝え、「何かできることはない?」 「一緒に考えよう」など、相手を支え、応援する姿勢を示しましょう。
- 自分のセクシャリティを決められるのは自分だけです。「勘違いじゃない?」「その 運動の象徴です うち治るんじゃない?」と否定したり、イメージだけで勝手に決めつけたりしない ようにしましょう。セクシャリティが何であろうと、その人はその人。あなたとの関係性も変わりません。 型にはめようとせず、ありのままの相手を受け入れましょう。

生徒の活躍

<陸上部> 江戸川区 秋季総合体育大会

3年女子 砲丸投 1位(9m35)

3年女子 砲丸投 4位(7m70)

1 · 2年 女子走幅跳 7位(3m97)

共通女子 走高跳 8位(1m20)

1年男子 100m 7位(13"17)

2年男子 100m 6位(12"53)

3年男子 100m 1位(11"14)

1年女子 100m 8位 (14"37)



<生徒会役員紹介>

生徒会長 2-3

副会長 2-3 1-4

書 記 2-2 2-4

1-2

<ジュニア訪問員 永年活動者>

3-1 3-1

3-2

3-4 3-5



<税についての作文>

江戸川区北納税貯蓄組合連合会

優秀賞 3-1 3-5

11月の行事予定はホームページの 学校生活>行事予定に掲載しています。